

いつも心に本町幼稚園

ちょう ちょ が とん で いる げん き い っ ぱ い

5
お た ま じ ゃ く し が う ま れ て いる げん き い っ ぱ い

9
こ い の ぼ り が お よ い で いる げん き い っ ぱ い

13
ど ん ぐ り が う た っ て いる げん き い っ ぱ い

17
ミ ミ ズ ぎ ょ ろ ぎ ょ ろ は な び パ チ パ チ

21
き ん ぎ ょ も な か ま に は い っ た よ

25
い つ も こ こ ろ に ほ ん ま ち よ う ち え ん

29
い っ し ょ に あ そ ぼ う ど こ で あ そ ぼ う

33
ト ン ボ い け う ん い い ね

37
お ち ば カ サ カ サ さ く ら す や す や

2

41



ももぐみ すみれぐみ なかよくしたよ

Detailed description: This block contains the musical notation for measures 41 through 44. It is written on a single treble clef staff. Measure 41 starts with a treble clef and a key signature of one sharp (F#). The melody consists of quarter notes: G4, A4, B4, C5. Measure 42 has a key signature change to two sharps (F# and C#) and continues with quarter notes: D5, E5, F#5, G5. Measure 43 has quarter notes: A5, B5, C6, D6. Measure 44 has quarter notes: E6, F#6, G6, A6, followed by a whole note G6. The lyrics are written below the staff: 'ももぐみ' under measure 41, 'すみれぐみ' under measure 42, and 'なかよくしたよ' under measures 43 and 44.

45

meno mosso



おもいで いっぱい ほんまちょうちえん

Detailed description: This block contains the musical notation for measures 45 through 48. It is written on a single treble clef staff. Measure 45 has quarter notes: G4, A4, B4, C5. Measure 46 has quarter notes: D5, E5, F#5, G5. Measure 47 has quarter notes: A5, B5, C6, D6. Measure 48 has a half note E6, followed by a whole note G6. The lyrics are written below the staff: 'おもいで' under measure 45, 'いっぱい' under measure 46, and 'ほんまちょうちえん' under measures 47 and 48. The tempo marking 'meno mosso' is placed above the staff between measures 46 and 47.

いつも心に本町幼稚園

ちょうちょが飛んでいる
元気いっぱい
おたまじゃくしが生まれている
元気いっぱい
こいのぼりが泳いでいる
元気いっぱい
どんぐりが歌っている
元気いっぱい

ミミズぎょろぎょろ
花火パチパチ
金魚も仲間に入ったよ

いつも心に 本町幼稚園

「一緒に遊ぼう」
「どこで遊ぼう」
「トンボ池！」
「うん いいね」

落ち葉カサカサ
桜すやすや
もも組 すみれ組 仲良くしたよ

思い出いっぱい 本町幼稚園

<作詞の背景>

近隣の幼稚園（本町幼稚園）が、今年度末に閉園します。
そこで、積極的に連携を進めようということになりました。
その一つが「中学生が音楽の授業でつくった歌を幼稚園に提供する」という
ものです。
本町幼稚園の先生が園児が日々の生活の中で発する言葉から「いいな」と
思ったものを書き留め、その言葉を材料として、中学生が詩を編みました。
それが、この詩です。

様式 I

授業概要シート

学校名	渋谷区立渋谷本町学園中学校
指導者	今井 由喜
題材名	言葉を生かして歌をつくろう
教材名	栗原正巳「パパママぼく、いぬネコぞう」、CM ソング など
対象学年	中学 2 年
指導時数	5 時間
授業の流れ	<p>① 「パパママぼく、いぬネコぞう」のよさを見つける。 次のことに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉の抑揚と旋律の動きが一致している。 ・言葉のイメージを旋律の動きやリズムで表現している。 <p>② 歌をつくる練習課題として、教科書「My Melody」（教育芸術社「中学生の音楽 2・3 上」p.36~37）に取り組む。 次のことに留意してつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉の抑揚と旋律の動きを一致させる。 ・俳句や言葉のイメージを旋律の動きや音域で表現する。 <p>③ 生徒がつくった詩*に旋律をつける（最低 2 行以上） つくる方法には次のようなものがあった。 (A)～(C)は指導者が提示したやり方。(D)は生徒が希望したやり方。</p> <ul style="list-style-type: none"> (A) 歌ってつくり、録音する。 (B) 楽器（アルトリコーダー、キーボード、木琴）を使いながら歌ってつくり、録音する。 (C) カトカトーン（教育芸術社による Web アプリ）を使ってつくる。 (D) ギターでコード進行を決め、そのコード進行を演奏しながら歌ってつくる。 <p>④ 詩全体に旋律を付けられたものを、本町幼稚園に届ける。</p> <p>*近隣の幼稚園（本町幼稚園）が、今年度末に閉園するにあたり、積極的に連携を進めようということになりました。その一つが「中学生が音楽の授業でつくった歌を幼稚園に提供する」ことです。本町幼稚園の先生が園児が日々の生活の中で発する言葉から「いいな」と思ったものを書き留め、その言葉を材料として、中学生が詩を編みました。</p>

*作品が優秀賞・優良賞を受賞した場合、このシートの内容は『東京都中学校音楽創作コンクール』冊子に掲載されます。